

古材活用の製品が人気

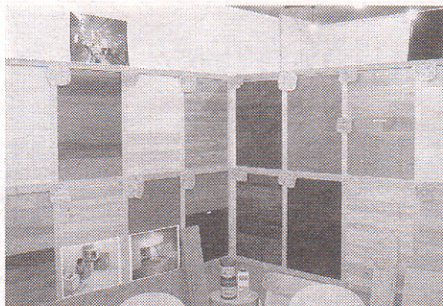
丸 嘉

傷も加工で味わいに

丸嘉（京都市、小畑隆正社長）は古材を活用したディスプレイフロアリングに力を入れ

ている。これは傷などの従来欠点とされていたものを、ユーザーが味と思える加工を施すもの。北米で採用されている手法で、細かいことを気にせず使えるのが良いところである。この手法を取り入れるきつかけは、同社のムクフロリングギャラリーを訪れた一般ユーザーからの「ムクのフロリングでも、もっと味のあるものが欲しい」という要望の多さだった。

本格的に伸び始めた



直に一般ユーザーの声が聞けるムクフロリングギャラリー

（小畑社長）

「これは2年ほど前から、1番人気はアンティークアルダーフロアリング。北米ではアルダーの節の部分は捨てられていたが、これを捨てるに深くなるという。これからは、新築でも一つのものを選んでから手をかけてずっと使うという考えが多くなる。従来の汚くなった古いのものは捨てて新しいものに張り替えるという考えは変わりはあるのではないか」

発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4
編集・営業 ☎03・3820・3500
FAX 03・3820・3519
IP ☎050・5505・8813
総務・販売 ☎03・3820・3511
FAX 03・3820・3518
IP ☎050・5505・8812
<http://www.n-mokuzai.com/>
eメール info@n-mokuzai.com
購読料 1ヵ月 6,000円

©日刊木材新聞社 2009

生かした製品となつて
いる。また、傷がつい
てもマジックで修正す
るだけで、その部分が
気にならず、逆に味わ
い深くなるという。

日本建材ウィワリー
Japan Lumber Reports

